

建設工事等の電子入札に関する取扱いについて

1 入札公告について

電子入札システム（福井県電子入札システム共同運用によるもの。以下「システム」という。）の対象工事がある場合は、毎月1日、10日、20日（当日が休日の場合は、次の休日でない日）に、入札公告を行うこととする。

入札公告は、入札情報サービスシステムに掲載するほか、入札情報室（市庁舎1階）において閲覧することができる。

2 入札書受付期間について

入札書受付期間は原則として、開札日の前々日の午前8時30分から午後5時までと前日の午前8時30分から午後4時まで（この場合において、これらの日が大野市の休日を定める条例（令和元年条例第55号）第1条に規定する休日に該当するときは、これらの日の前日とする。）の2日間とする。

ただし、入札執行者が必要と認める場合は、受付期間を変更することができるものとする（大野市電子入札運用基準（以下「運用基準」という。）第5条及び大野市建設工事電子入札運用要領（以下「運用要領」という。）4参照）。

例：開札日が月曜日である場合 入札期間は、前の週の木、金曜日

開札日が火曜日である場合 入札期間は、前の週の金曜日及び前日の月曜日

3 案件登録の修正について

（1）入札書受付締切日時前においては、システムにより、入札中止書を送信する。

（2）入札書受付締切日時経過後においては、システムにより、取止め通知書を送信する。

4 入札の中止について

（1）入札を中止する場合は、案件変更画面で「入札中止」ボタンを押すことにより行う。

（2）入札中止は入札執行者が行うこととする（運用基準第6条第2項参照）。

5 入札方法変更通知書について

電子入札を紙入札に変更する場合の通知に使用する入札方法変更通知書については、別紙様式1によるものとする（運用基準第7条及び運用要領4（4）イ参照）。

6 入札参加申込みについて

共同企業体の名称は、次の例により記入するものとする。

例：〇〇建設（株）●●営業所、△△土建（株）、JV

7 受付票について

紙入札の承認を受けた者が持参した入札参加資格確認申請書等を受付けし、たときの取扱いについては、申請書等の表紙写しに受付印を押印し交付する等

によるものとする。

なお、システムでの申請書等受付と受付票発行手順との関係は、次のとおりとなる（運用基準第9、10条参照）。

- （1）入札参加資格確認申請書の送信（システムによる。）
- （2）入札参加資格確認資料の提出（システム等による。）
- （3）内容確認（補正等の必要のないことを確認）
- （4）受付票の発行（システムによる。）

8 入札書の持参について

- （1）入札書は、二重の封筒により提出することとし、封筒に封入するもの及び封筒の記載については、次表のとおりとする。

区 分		封入するもの	封筒面書きの記載
外封筒		内封筒	1 提出先（大野市の入札担当課名） 2 対象工事・提出者を分明にする記載 ①（正確な）工事名 ②工事番号 ③開札日時 ④入札参加者名（業者名） ⑤担当者名・連絡先（電話・ファックス番号） ⑥「入札書（工事費内訳書）在中」と朱書
	内封筒	入札書	1 対象工事・提出者を分明にする記載 ①（正確な）工事名 ②工事番号 ③開札日時 ④入札参加者名（業者名） ⑤担当者名・連絡先（電話・ファックス番号） ⑥「入札書在中」と朱書

- （2）封筒の記載例、封入の例については、別紙参考1のとおりとする。なお、入札参加資格確認資料及び工事費内訳書を封入した封筒の記載も同様とする。

【参考】 資料等の可否等

	電子入札者	紙入札承認者
入札参加資格申請書 同資料	送信 又は持参	持参
工事費内訳書	送信 又は持参	
入札書	送信	

9 紙入札承認願、紙入札承認通知書について

入札を紙により行おうとする者は、入札公告に示す期限までに指定する場所に承認願を提出するものとし、様式については別紙様式2によるものとする。

また、紙入札を承認した場合に発行する紙入札承認通知については、別紙様式3によるものとする（運用基準第12条、運用要領10参照）。

なお、紙入札を承認された者は以後の手続は、すべて紙で行わなければならない。

1 0 紙入札者が使用する入札書について

紙入札者は、紙入札承認通知に付された条件として、電子くじ引き用に入札書に3桁の任意の数字を記入するものであり、入札書の記載例については別紙参考2のとおりとする（運用基準第12条第3項第3号参照）。

1 1 受領書について

紙入札を承認された者が入札書及び工事費内訳書を持参した場合に発行する受領書は、別紙様式4のとおりとする（運用要領11（2）参照）。

1 2 工事費内訳書の確認について

工事費内訳書の確認作業については、入札執行者が総括し、入札担当者において厳正に行うものとする。また、一般競争入札（事後審査型）については入札参加資格の確認と併せて行うこととする。ただし、入札執行者が必要と認める場合には、これ以外のときにも確認作業を行うことができるものとする（運用基準第16条、運用要領11（4）参照）。

1 3 開札について

- (1) システムにおける「開札」とは、システム内の「一括開札」ボタンを押すことにより、入札者が送信等した入札額の一覧が表示されることを指すものとする。
- (2) 電子入札を行った者が、開札場所での立会いを希望する場合には、入札執行者は立会いをさせる場所及び時間を電話等の確実な方法で連絡し、立会いさせるものとする（運用要領12（2）参照）。
- (3) 紙入札者の入札金額の入力は、開札執行画面で「紙移行」ボタン（システムに利用者登録を行っていない入札参加者にあっては「入力」ボタン）を押して行う。
- (4) ICカードの名義人及び有効期限の確認は、システム上で、次の者について行う。
 - ア 一般競争入札の場合
落札候補者（落札となるべき同価の入札をした者が複数ある場合は、それらの者。以下次号においても同じ。）
 - イ 公募型指名競争入札及び指名競争入札の場合
落札候補者及び次順位者。なお、次順位者が複数ある場合は、その者のうち1名
 - ウ 再度入札通知書を送信する場合
入札参加者すべて
- (5) 確認の結果、ICカードの不正使用が判明した場合は、当該入札者の行った入札は無効とする。この場合において、次順位者について確認を行う。

1 4 再度の入札の実施について

- (1) 再度の入札の入札書受付期間は、再度の入札の通知から30分間とする。ただし、全員の再度の入札の提出が確認できた場合には、直に入札書の受付を締切り、開札することができるものとする。（運用基準第22条参照）

例：第 1 回目の開札 13：00

第 1 回目の入札終了 13：10

再度入札通知書送信 13：15 ⇒（再度の入札書の受付締切 13：45）

- （2）大野市電子入札運用基準第 22 条第 3 項の「必要により開札日時を変更した場合」とは、運用要領 4（3）イの場合等をいう。

1.4 その他

- （1）見積り期間について

見積り期間には、入札書受付期間（2 日間）を含むものとする。

- （2）設計図書等の質問について

入札公告に示す期間及び場所において、設計図書等に関する質問を別紙様式 5 により受付するものとする。

当該質問に対する回答書は、入札公告に示す期間及び場所において、閲覧することができる。

- （3）入札参加資格確認申請書について

落札候補者において、入札参加資格があることの確認として市に提出する様式は別紙様式 6 とする。

- （4）電子入札において、落札となるべき同価の入札をした者が 2 名以上いる場合は、くじ（抽選）を行うこととなるが、くじについては、福井県の電子くじ制度に準じるものとする。

- （5）その他、入札に当たっての必要事項について、大野市ホームページに掲載する。

別紙様式 1（入札方法変更通知書）

番 号 年 月 日 商号・名称 代表者名 様 大野市長 入札方法変更通知書 下記 1 の電子入札案件については、入札方法を下記 2 のとおり変更しましたので通知します。 記 1 電子入札案件名・入札書受付期間・開札日時等 2 入札方法の変更内容 （1）1 の電子入札案件については（変更の理由）により、入札方法を紙入札に変更いたしました。 （2）1 の電子入札案件については、削除いたしました。 （3）1 の電子入札案件について、すでに送信された入札書は無効とし、開札いたしません。 （4）1 の電子入札案件について、入札参加者の方は改めて紙の入札書を提出してください。 （5）紙入札に係る入札方法 ア 入札日 イ 場所 （6）紙入札に関する必要な事項等	
--	--

.....

別紙様式 2（紙入札承認願）

年 月 日 大野市長 様 商号・名称 代表者名 紙入札承認願 下記 1 の電子入札による入札について、下記 2 の理由により、紙での入札を行うことをお認め願います。 記 1 電子入札案件名 2 電子入札が行えない理由	
---	--

別紙様式 3（紙入札承認通知書）

番 号
年 月 日

商号・名称
代表者名 様

大野市長

紙入札承認通知書

年 月 日付けで提出のあった下記 1 の電子入札に係る紙入札承認願については、下記 2 のとおり手続きを変更することを条件として、これを承認します。

記

- 1 電子入札案件名
- 2 紙入札の承認に伴う入札手続等の変更 ―別紙―
(別紙)

紙入札の承認に伴う入札手続等の変更について

制限付き一般競争入札（事後審査型）の入札に関する必要な事項に定める事項の一部を下記のとおり変更する。

記

- 1 入札書及び工事費内訳書の提出

(1) 提出期間

○年○月○日(○)の午前○時～○時、午後○時～○時まで

○年○月○日(○)の午前○時～○時、午後○時～○時まで

(2) 提出方法

入札書の提出に合わせて、入札金額に対応した工事費内訳書を持参すること。

入札書は、宛名（大野市役所 行政経営部 総務課契約管理室）、工事名及び入札参加者名を記載し、入札書在中と朱筆した封筒に封入したもの。工事費内訳書は、工事名及び入札参加者名を記載し、工事費内訳書在中と朱筆した封筒に封入したものを持参すること。

(3) 提出場所

大野市役所 行政経営部 総務課契約管理室

(4) 受領書の発行

受領書を発行するので、入札書及び工事費内訳書を提出したときは、必ず受領書を受け取ること。

(5) 情報の到達時期

受領書を発行したときをもって、入札書及び工事費内訳書の情報が入札担当者の使用に係る電子計算機のファイルに記録されたものとする。

2 入札及び開札

(1) 入札方法

ア 入札執行職員が入札者に代わって、入札者から提出された入札書に記載された入札金額を電子入札システムに入力する。

イ 入札書の記名押印は、入札参加者資格名簿に登載された代表者の記名押印とする。

(2) 開札時のくじ引きとなった場合

紙入札を行う者は、くじ引きとなった場合のため、あらかじめ電子入札システムに内蔵された自動くじ引き用の3桁の任意の数値を入札書に記入するものとし、電子くじの実施がある場合には入札執行者が入札者に代わって入札者から提出された入札書に記載された当該数値を電子入札システムに入力する。なお、電子くじ用の記載がない場合は、入札執行者は入札書記載の金額の上3桁の数字を電子くじ用の数値として電子入札システムに入力する。

(3) 開札日時

〇〇年〇〇月〇〇日(〇) 午前(午後)〇〇時から

(4) 開札場所

大野市役所 〇階〇〇〇会議室

(5) 入札参加資格確認申請書等の提出依頼を受けた場合の提出期間

〇年〇月〇〇日(〇)の午後〇〇時まで

(6) 入札参加資格確認申請書等の提出依頼を受けた場合の提出場所

大野市役所 行政経営部 総務課契約管理室

別紙様式 4（受領書）

		番	号
		年	月 日
商号・名称 代表者名 様			
		大野市長	
受領書			
下記 1 の電子入札に係る入札書及び工事費内訳書については、下記 2 のとおり 受付しました。			
記			
1	電子入札案件名		
2	受領日時	年 月 日	時 分

別紙様式 5（設計図書等に関する質問書）

設計図書等に関する質問書

年 月 日

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

工 事 名	
工事番 号	
質 問 事 項	

※ 1 複数の質問事項がある場合は、それぞれに番号を付すること。

※ 2 質問者名は、公表しない。

別紙様式 6 (入札参加資格確認申請書)

入札参加資格確認申請書

年 月 日

大野市長 様

住 所
商号又は名称
代表者職氏名

入札参加資格の確認を受けたいので、関係書類を添えて申請します。なお、本申請書の記載事項及び添付書類の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

また、入札参加資格を満たしていないと認められる場合は、当工事の契約の締結を辞退するとともに、そのことを理由とする指名停止等の措置を受けても異議ありません。

記

- 1 工事名等
- 2 配置技術者

現場代理人	氏名		☐ 手持ち工事なし ☐ 手持ち工事あり
主任技術者 又は監理技術者	氏名		☐ 手持ち工事なし ☐ 手持ち工事あり

3 上記技術者の手持ち工事

手持ち工事 ☐ 現場 ☐ 主任	発注者	
	工事名	
	契約金額	
	契約工期	年 月 日 ~ 年 月 日
手持ち工事 ☐ 現場 ☐ 主任	発注者	
	工事名	
	契約金額	
	契約工期	年 月 日 ~ 年 月 日
手持ち工事 ☐ 現場 ☐ 主任	発注者	
	工事名	
	契約金額	
	契約工期	年 月 日 ~ 年 月 日

※表の「現場」は現場代理人、「主任」は主任技術者を示す。

※「資格が確認できる書類、雇用関係、社会保険の加入が確認できる書類（健康保険証の写し等）」を添付する。

申請内容照会先

担当者氏名 _____

電話番号 _____

別紙参考 1（入札書等を封入する封筒の記載例）

工事（業務）名・工事番号・開札日時 入札参加者名・担当者名・連絡先 工事費内訳書在中	工事（業務）名・工事番号・開札日時 入札参加者名・担当者名・連絡先 入札書在中	大野市役所 行政経営部 総務課契約管理室 工事（業務）名・工事番号・開札日時 入札参加者名・担当者名・連絡先 入札書（工事費内訳書）在中
--	---	---

工事費内訳書と入札書は、それぞれ別の封筒に封入し、さらに別の外封筒に入れ2重にして持参する。

別紙参考２（紙入札における入札書の記載例）

（電子入札くじ用の数字）

□□□

入札書

年 月 日

大野市長 様

住 所

商号又は名称

代表者職氏名

印

下記のとおり、貴市の入札条件を承諾のうえ、入札します。

記

金			十	億	千	百	十	万	千	百	十	一	円
---	--	--	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

ただし、

工 事 名

工事番号

工事場所